

寄り添い つながる 広報誌

福祉 わかやま

10²⁰²⁴月号
vol.444

この広報誌の発行に一部共同
募金助成金を利用しています。

赤い羽根わかやまスペシャルサポーター
ファンファン



赤い羽根共同募金運動スタート

～ささえあう心 和歌山をつなぐ赤い羽根～

特集P2-4



県社協の情報など
SNSで発信中



Facebook



Instagram



赤い羽根共同募金運動スタート

「ささえあう心 和歌山をつなぐ赤い羽根」

県民の皆様には平素より「赤い羽根共同募金」に多大なご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

「困ったときはお互い様」の気持ちで昭和22年から始まった赤い羽根共同募金は、今年で78回目を迎えます。

戦後復興を目指して始まったこの運動は、その後、社会福祉法に基づき、地域福祉推進のために活用されてきました。

現在、コロナ前の日常を取り戻しつつありますが、物価の高騰や高齢者の孤立化など、支援を必要とする方がますます増えてきています。

こんな時に、共同募金が進めてきた社会のつながりを大切にする活動が、地域の課題解決のためにお役に立てるものと考えています。

さらに、今年も各地で地震や大雨など災害が頻発していますが、共同募金は、時には地域を超えて被災地支援のためにも役立てられます。

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動がスタートしました!!

「ささえあう心 和歌山をつなぐ赤い羽根」に、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

社会福祉法人和歌山県共同募金会 会長 大桑弘嗣

共同募金ってどんなことに使われているの？

こども食堂の支援



みんなでお弁当作り!



餅つき大会で地域交流!



みんなで食事!

地域福祉の支援



業務用冷蔵庫購入で工賃アップ!



送迎用福祉車両を購入!



ふれあい型配食サービス!



みんなで福祉の勉強!



新しいメニューが増えたよ!



遊んで学ぶ!こどもの発達支援!

企業の社会貢献活動をお手伝い

いつもの職場から赤い羽根の「ささえあい心」をつないでみませんか。

●事業所や店舗に共同募金の募金箱や自動販売機を置くことができます。

●企業の社会貢献活動を共同募金がお手伝いします。例えば、創立記念を機に社会貢献をしたいと思いますも、どうしたらよいかわからない…。

そんな時、共同募金を通じて地域福祉や、福祉施設等を支援することができます。

ぜひ共同募金にご相談ください。

※表彰制度もあります。

「遺贈・相続寄付を

考えてみませんか

ご自身の財産や相続された財産を、愛着ある地域の福祉のために活用することができます。

共同募金会は、ご自身の財産や相続財産の寄付のお手伝いをさせていただきます。皆様からお預りした貴重な財産を地域の様々な福祉課題の解決のために活用させていただきます。



パソコンやスマホからも

募金できます

インターネットにより、一年を通して、いつでも募金ができます。

「ふるサポ」と検索して下さい。左のQR

コードを読み込んで

いただくと、和歌山県共同募金会への寄付ページが表示されます。



ふるサポ

税制上の優遇措置があります

共同募金会は、税制上、国と地方公共団体と同じように、寄付に対する「優遇措置の対象団体」となっています。

●個人のご寄付

確定申告することで、所得税の所得控除又は税額控除、住民税控除の対象となります。

●法人のご寄付

財務省が「指定寄附金」の対象としているため、全額損金算入となります。

赤い羽根わかやま スペシャルサポーター

FunxFam

今月の表紙、地域密着型アイドルグループ「FunxFam」(ファンファン)には、平成29年から、赤い羽根わかやまスペシャルサポーターに就任していただき、ライブなどの活動の中で共同募金の啓発や募金活動に積極的にご協力をしていただいています。



「和歌山のささえあいの心」にご協力よろしくお願いします。



お問合せ先 社会福祉法人和歌山県共同募金会
〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛7階
TEL073-435-5231 FAX073-435-5232



メール info@akaihane-wakayama.or.jp
HP https://www.akaihane-wakayama.or.jp/

赤い羽根わかやまスペシャルサポーター

Fun×Fam

昨年度も赤い羽根共同募金にご協力いただきました！

ラジオ 和歌山放送での共同募金運動 CM

♪10月1日から
赤い羽根共同募金運動が始まりました！



テレビ テレビ和歌山での共同募金運動 CM

♪ご協力お願いします！



10月7日商工まつりでの募金活動

♪お願いします！



♪ご協力ありがとうございます！
ごぞいます！

3月26日セレモニーで寄付金をいただきました



メンバーのご紹介！



Fun×Famからの寄付金贈呈！



メンバーお1人ずつへ感謝状を！



最後に記念撮影！



令和6年度
スペシャルサポーター
委嘱状を！



メンバー同士で
記念撮影！



～FUN×FAMから皆さまへ～

和歌山の皆さんが一つの家族としてお互いに支えあい楽しく過ごせるように、「赤い羽根共同募金」の大切な役割を知ってもらい、少しでも多くの方に協力いただけるよう、メンバー全員が力を合わせて頑張ります。

皆さん、今年もよろしく
お願いします



社協では、低所得世帯等への、必要な資金の貸付と相談支援を行う生活福祉資金貸付事業を実施しています。

その最前線で活躍する印南町社会福祉協議会の井原さんから借入相談をきっかけにした相談支援の取組事例を伺いました。

つながり



その方と、どう
つながるかを大切に

印南町社協 **井原 早耶** さん

長期的な視点を持って、本人が助けを必要とするときにそばにいる支援を心掛けています。



印南町社協では生活福祉資金を借りられた方をはじめ、地域住民の日常生活の困りごとに対し、職員が相談に応じています。特に、特例貸付(※)を借りられた方へのフォローアップ支援に力を入れており、自立相談支援機関(行政)の職員さんと一緒に、戸別訪問を実施するなど、生活状況の把握に努めているところです。

状況をお聴きする中で、必要な情報が届いていないという課題に気づきました。多くの場合、ご本人も気づいていないため、「何に困っていますか?」と聞いても返ってきません。このことから、まずはその場でお話を丁寧に聴き、相手の立場に立っていくつかのプランを考え、後日その人にとって必要な情報提供と、

印南町社協では

その情報をどう活用できるかも書き添えて送ることを心掛けています。

関わり続けることで

中には社協からの電話を着信拒否される人もおられます。しかし、手紙などを根気強くお送りすることで、ある時から電話がつながるようになった方もおられ、思いが届いたと嬉しかったです。

また、支援方法で悩んだ際は、自社協内だけではなく、近隣社協の先輩方を頼ることも多く、いつも貴重なアドバイスをいただいています。



お手紙を添えて
必要な情報をお送りします

印南町の情報

- 社協の相談体制
2名(兼務を含む)
- 社協のイチョシ事業
シニア学園
- 人口(令和6年7月末現在)
7,694人
- 特産品
えんどう
まづま
真妻わさび

※特例貸付…新型コロナウイルス感染症の影響に伴う緊急小口資金等の特例貸付

いま、あなたを待っている こどもたちがいます。

10月は
里親月間です

里親制度は、児童虐待や経済的理由等で家族と離れて暮らすこどもを、自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情と正しい理解を持って養育する制度です。

しかし、日本ではその「なり手不足」が深刻な課題となっています。

こうした状況から、こども家庭庁は、里親制度を知ってもらうための特設サイトを開設し、広報動画や当事者の声、自治体の取組を発信しています。

みなさん、ぜひアクセスしてください。



里親制度について知りたい

里親制度について知りたい方は二次元コードで特設サイトへ
~里親制度の疑問に答えています~

朝日新聞デジタルサイト 広げよう「里親」の輪
https://globe.asahi.com/globe/extra/satoyanowa/index.html



里親になりたい

お近くの児童相談所にお問い合わせください。

児童相談所
【相談専用ダイヤル】0120-1189783

【インターネット】 全国児童相談所一覧



こどもまんが
こども家庭庁

多文化共生のプラットフォームをめざして

紀の川市那賀体育館



第5回ゼロエンマーケット(那賀体育館)のスタッフの皆さん
前列右から3番目花村さん、5番目田中さん、左から1番目中嶋さん

ゼロエンマーケット in 紀の川市

「ゼロエンマーケット」は、紀の川市内に住む外国人の皆さんと交流を持つため、生活用品等を無償で提供したり、各種相談・情報提供を行っているイベントです。今回は、実行委員会メンバーで元青年海外協力隊の中嶋悦子さん、田中さくらさん、紀の川市役所職員の花村祐里さんにお話を伺いました。



Instagram

お問合せ先
ゼロエンマーケットin紀の川市運営委員会
woca.zeroyenmarket@gmail.com

地域に住む外国人の生活を支援したい

マーケットを始めたきっかけは、青年海外協力隊として外国で暮らした経験からです。海外では、私たちも言語や文化の違いなどからいろんな悩みや困りごとを感じ、その度にその国の人たちの優しさや気遣いに支えられました。それは日本で暮らす外国人も同じ。海外で暮らしたことがある経験者として何か地域に貢献できないかと考え、考えに賛同してくれた仲間とともに、このゼロエンマーケットをスタートさせました。

回を重ねるごとに広がるつながり

第1回は令和4年9月に実施。来場された外国人の皆さんや地域の方に、食器や衣服、日用品などをお渡しするフリーマーケットが中心でした。紀の川市生涯学習センターでの開催というアクセスの良さもあり、たくさんの方々が参加してくれましたが、なかなか交流には至りませんでした。

第2回は地域のバザーとコラボして紀の川

第3回の様子(山崎邸)
地域の方から日用品等を提供いただいています。



市古和田会館にて開催。フリードリンクコーナー等を設けて交流する場面は増えましたが、駅から遠く外国人の参加者が予想より増えませんでした。それでも、試行錯誤しながら回数を重ねることに賛同者が増え、相談コーナーや体験ブースを設置できるようになってきました。

第6回は10月6日(日)、

桃山会館で開催します。今回は方言(和歌山弁)相談コーナーや薬剤師会によるお薬相談コーナーなどに加え、「スピーカーズコーナー」を企画。来場者が壇上で自由にスピーチし、そのあと各国のお茶やコーヒーを飲みながら来場者とコミュニケーションを図る、「つながり」を実感してもらえるような企画を考えています。

多文化共生のプラットフォームに

マーケットは半年に一度の開催で常設ではありません。でも、技能実習生や留学生、永住者など様々な背景をもつ皆さんが何か困りごとを抱えたとき、すぐに解決できなくても、ここでつながった人の輪、支援の窓口を頼っていければと思います。このマーケットが地域に住む外国人の皆さんにとってプラットフォームの役割を果たし、地域との交流を深めるきっかけとなり、より暮らしやすい社会を作ることができれば、本当に素敵なことだと思っています。

令和6年度

福祉サービス苦情解決研修会を開催します

福祉サービスの利用にかかる苦情については、事業者が苦情の適切な解決に努めなければならないと社会福祉法第82条に規定されています。また、各事業所において、苦情解決を通じて福祉サービスの質を向上することは、利用者満足を高める有効な手段になると考えられます。

そのため、現場における苦情対応を想定した技術や心得の習得などを目的に開催します。

- 日時 11月8日(金) 13:30~16:00
- 会場 県勤労福祉会館プラザホープ(和歌山市)
- 定員 100名
- 参加対象

- (1) 社会福祉施設・社会福祉事業所で事業者から選任された第三者委員
- (2) 社会福祉施設・社会福祉事業所の苦情解決責任者、苦情受付担当者、管理者、苦情解決に関わっている方

- 参加費 一人1,000円
 - 申込締切 10月23日(水)
- 先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。

●プログラム

- ◆講師 株式会社ユメコム 代表取締役 ほしもと たまみ 橋本 珠美氏
- ◆講義 「事例から学ぶ苦情対応力研修～徹底した事例研修で応用力を養う」
- ◆事例検討・演習 グループワークを予定しています。

【お問合せ先】県福祉サービス運営適正化委員会
TEL073-435-5215 FAX073-435-5584

今月の情報発信コーナー

高齢者の生きがいづくり

豊富な知識や経験、資格や技能を持った高齢者がたくさん登録されています。地域や団体、企業等のイベント、学習会、社会貢献活動等で協力依頼してみませんか。



腹話術



マジックショー

わかやま元気シニア生きがいバンク



【お問合せ先】
わかやま元気シニア生きがいバンク(県社協内)
TEL073-435-5214



日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和6年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
こちらから
(ふくしの保険ホームページ)



新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類感染症に変更されたことに伴い、「特定感染症重点プラン」を廃止して2つのプランとします。

保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増適用

保険金の種類		基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術	入院中の手術	65,000円	
	保険金	外来の手術	32,500円	
		通院保険金日額	4,000円	
	特定感染症	補償開始日から補償*		
	地震・噴火・津波による死傷	×	○	
賠償責任	賠償責任保険金(対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料		350円	500円	

*特定感染症についても10日間の免責期間がなくなり、補償開始日から補償対象となります。なお、令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症は補償対象外となりました。

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入れ替え、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

福祉・介護・保育の
就職フェアのご案内

和歌山市・新宮市の2会場で、福祉職に特化した就職フェアを開催します。

福祉の仕事に興味・関心のある方はどなたでもご参加いただけます。

第2回

福祉・介護・保育のしごとフェア



日時	10月27日(日) 13:00~15:00(受付12:30~)
会場	新宮市福祉センター 1階 集会室 (新宮市野田1-1)
内容	求人事業所との個別面談 相談コーナー 等
お問合せ先	紀南福祉人材バンク(田辺市社協内) TEL0739-26-4918

第2回

福祉・介護・保育の
就職フェアわかやま



日時	11月5日(火) 13:30~16:00(受付13:00~)
会場	和歌山城ホール 1階 展示室 (和歌山市七番丁25-1)
内容	求人事業所との個別面談 相談コーナー 等
お問合せ先	県福祉人材センター「ハートワーク」(県社協内) TEL073-435-5211

福祉人材キャリア形成支援研修 申込受付中

【お問合せ先】県福祉人材センター「ハートワーク」(県社協内)
TEL:073-435-5210

研修名	開催日時	会場	受講申込期限
感染症予防対策研修	11月7日(木) 10:25~16:00	和歌山ビッグ愛	10月17日(木)
障がい者の権利擁護・虐待防止研修	11月13日(水) 10:25~15:30	和歌山ビッグ愛	10月23日(水)
コーチング+(プラス)研修	11月20日(水) 10:25~16:00	和歌山ビッグ愛	10月30日(水)
組織マネジメント基礎講座	11月27日(水) いずれも 12月6日(金) 10:25~16:00	オンライン(Zoom)	11月6日(水)
社会福祉援助技術の基礎研修	12月11日(水) 10:25~16:00	ビッグ・ユー(田辺市)	11月20日(水)
面接技法とアセスメント力の向上研修	12月18日(水) 10:25~16:00	ビッグ・ユー(田辺市)	11月27日(水)
福祉職員キャリアパス対応 生涯研修課程【チームリーダー】	令和7年 1月23日(木) 9:55~17:00 1月24日(金) 9:25~16:40	和歌山ビッグ愛	11月29日(金)

※研修の受講には、受講料がかかります。 ※定員(先着)になり次第締め切ります。
※県社協会員は、会員価格で受講いただけます。
※感染症や自然災害等の事由によっては、中止になる場合があります。
※詳細は県社協ホームページをご覧ください。直接お問合せください。



“ていねいに、あたたかく”
をモットーに

「紀北支援学校高等部」
ハイドロカルチャー 観葉植物



県立紀北支援学校高等部では、週に1度の「作業学習の時間」を、“将来の社会自立に向けて必要とされる力を付ける活動”に充て、「木工」や「園芸」など計6つの班活動に取り組んでいます。



今回紹介する園芸班では、生徒が植物の栽培やメダカの養殖に加え、販売先への納品を行うこともあり、「自分たちが育てたものが店頭と並んでいる」実感を得ることで、生徒自身の意欲向上につながっています。

生徒たちが製作したものは、和歌山市内の道の駅「四季の郷公園」内にて販売しておりますので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

お問
合
せ
先

きほくしえんがっこう
和歌山県立紀北支援学校
住所 和歌山市冬野227
TEL 073-479-1356

ホームページ



まなぶどう

